

平成16年度臨時幹事会報告

平成16年 8 月20日

於：国立病院機構京都医療センター

【出席者】

事務局長（林 伴子）、幹事（安東正子、小田中徹也、寺澤裕子、増田 徹、松尾知香、山崎捷子、山室真知子）、前会計担当（松本純子）

【協議決定事項】

1. 総合目録（CD-ROM 版）編集について

10月8日までに完成予定。今後、これを基本にデータを集積していく形をとることにする。そのための現行所蔵目録調査を定期的に行っていく。

2. 日本学会事務センター破綻への対応

購読料の請求が行われているので、早急に納入状況を調査する。

会誌の発送作業は、委託以前の形にもどす。

会計担当幹事を選出する必要があるが今回は決定に至らず。当面、前会計担当の松本氏（住友病院）が年会費請求作業を継続する（会費請求がすみ次第引継ぎを行う予定）。

会員名簿管理は編集部（寺澤氏）が担当し、事務局、編集部、研修部がデータを共有できるようにする。新規入退会については事務局が対応する（従来通り）。

会誌の購読者に対しては書店での委託販売ができないか打診してみる（今後の検討課題）。

3. 著作権問題について

文化庁より、著作権法改正にあたっての要望書提出の要請があった。

病図協としては3年前に要望書提出（会長見解として受納された）の経緯もあり、認識を同じくする団体グループと広く連携、共同して要望書を提出することにする。そのための委員会を設置し、幹事の小田中氏を委員長に推薦、委嘱することにした。

4. その他

(1) 統計資料の提供について

今回、研究のためなどで病図協統計資料の提供要請があった。検討の結果、平成14年度報告の中から、会員施設が特定できないものならば提供可とした。

(2) 年次統計調査について

今年度は詳細調査にあたるため、調査項目の検討をおこなった。個々の項目では異論があったが修正後、実施することにした（9月3日～30日に実施予定）。

(3) 30周年記念事業

会場の打合せ、記念コンサートの打合せを近々に行う予定である。実行にあたっては各幹事、ならびに研修部で役割分担を行うことにした。